

第42回舞踊公演

東西名流舞踊鑑賞会

NIHONBUYO

令和6年 10月12日(土)

第1部

午後1時開演(午後3時10分終演予定)

清元

四季三葉草

翁 若柳壽延
千歳 若柳佑輝子
三番叟 若柳吉蔵

地歌

正月

山村光

長唄

女伊達

西川扇藏
西川扇重郎
西川扇乃助改め

地歌

山姥

井上八千代

第2部

午後4時30分開演(午後7時終演予定)

地歌

珠取海士

吉村古ゆう

清元

文売り

藤間恵都子

長唄

賤機帯

狂女 花柳小三郎
舟長 花柳龍知郎

長義太夫唄

五斗三番叟

山村友五郎

演奏 梶屋東成・梶屋勝祿連中 / 清元美寿太夫・清元菊輔連中 / 竹本連中 / 菊原光治社中 / 松浪千壽社中 / 藤舎呂浩連中 / 藤子



山村友五郎 花柳龍知郎 花柳小三郎 藤間恵都子 吉村古ゆう (撮影: 藤山紀信)



井上八千代 西川扇乃三郎 西川扇重郎 西川扇藏 山村光 若柳吉蔵 若柳佑輝子 若柳壽延 (撮影: 藤山紀信)

予約開始

9月18日(水)午前10時～

※窓口での販売は翌日からとなります。

入場料金

(各部・税込)

7,000円(学生4,900円)

セット割引(第1部・第2部) 12,600円

※同時購入の場合のみ適用となります。

国立劇場チケットセンター [午前10時～午後6時]

0570(07)9900

03(3230)3000 [一部IP電話等]

国立劇場チケットセンター

検索



関西から



NIHONBUYO (Traditional Japanese Dance) performance

▶ October 12, 2024

Booking Opens from September 18, 2024 ▶ FREE English program guide available

Box Office 0570-07-9900 (10:00-18:00) https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

主催 = 独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁



National Bunraku Theatre, Osaka

国立文楽劇場 開場40周年記念

第42回舞踊公演

東西名流舞踊鑑賞会

令和6年 10月12日(土)

日本舞踊界の第一線で活躍する東西の舞踊家が集う10月恒例の舞踊公演です。

上方舞各流派の競演を柱の一つに、素踊り、座敷舞、歌舞伎舞踊など多彩な作品を上演し、舞踊の魅力に迫ります。

国立文楽劇場は今年、おかげさまで開場40周年を迎えました。

記念公演にふさわしい特別番組で、名手たちの至芸を存分にお楽しみください。

第1部 午後1時開演(午後3時10分終演予定)

清元 四季三葉草

天下泰平・五穀豊穡を祈る「式三番叟」によせて、四季の草木の名を詠み込んだ上品な御祝儀曲です。若柳流四世家元若柳壽延の翁、若柳流五世家元若柳吉蔵の三番叟の豪華共演に、千歳は壽延の長女若柳佑輝子が勤め、めでたく記念公演の幕を開けます。

地歌 正月

初春を迎えた大坂の廓を舞台に、松飾りや七草、十日戎などの正月の風景や、客を待ち侘びる遊女の恋心が、上方情緒たつぷりに綴られます。山村流宗家山村友五郎の妹として流儀を支え、女舞の伝承に力を注ぐ山村光が、はんなりと艶やかに舞います。

長唄 女伊達

吉原仲之町に颯爽とやつて来た女伊達(奴の小万)が、男伊達と派手な立廻りを繰り広げる歌舞伎舞踊の人気曲です。七月に大名跡を襲名した西川流十一世宗家西川扇藏の襲名後関西初登場となる舞台にご期待ください。男伊達は西川扇重郎、西川箕乃三郎が勤めます。

地歌 山姥

山姥が遊女であった昔を回想する前段の終盤から舞われ、後段は能「山姥」や「邯鄲」の詞章をひいて山姥の四季の山めぐりを情景豊かに描きます。国立文楽劇場開場記念の東西名流舞踊鑑賞会(昭和59年)以来、最多出演となる京舞井上流五世家元井上八千代が、地歌の名曲を格調高く舞います。

第2部 午後4時30分開演(午後7時終演予定)

地歌 珠取海士

能の「海士」を原典としたドラマチックな内容の大曲です。息子のために龍宮から宝珠を取り戻そうとする母の命をかけた行動が、胸を打ちます。吉村古ゆうが、昭和62年の東西名流舞踊鑑賞会で師匠の四世家元吉村雄輝が舞ったゆかりの演目を舞います。

清元 文売り

梅の枝に恋文を結んで売り歩く女商人が、元は傾城という設定で、廓の恋の鞘当てを面白おかしく語ります。さまざまな登場人物や動物までを一人で踊り分けるのが見どころです。藤間恵都子は、地元横濱や東京を中心に活躍する藤間流勘右衛門派の実力者です。

長唄 賤機帯

本名題「八重霞賤機帯」。母親がさらわれた我が子を探ね歩く能の狂乱物「隅田川」に、能「桜川」の花柳の趣向や羯鼓の舞が盛り込まれ、哀れな中にも華やかさのある曲です。女方に定評のある花柳小三郎が、花柳龍知郎の舟長を相手に、子ゆえに乱れる母の心を描きます。

義太夫 五斗三番叟

歌舞伎ではしばしば上演される「義経腰越状」から抜粋した舞踊曲です。目貫(刀の装具)を作る目貫師・五斗兵衛が、禁酒を破って大酔し、目貫の講釈から三番叟を踊ります。山村流六世家元山村友五郎が、流祖の初代友五郎(舞扇齋吾斗)振付の代表曲で記念公演を締め括ります。

※出演者などの変更の場合はご了承ください。

予約開始 9月18日(水)午前10時～

国立劇場チケットセンター [午前10時～午後6時]
0570(07)9900 / 03(3230)3000 [一部IP電話等]

国立劇場チケットセンター 検索

窓口販売開始 9月19日(木) チケット売場 [午前10時～午後6時]

※窓口販売用には別枠でのお取り扱いがございません。

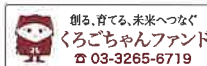
7,000円(学生4,900円) セット割引 12,600円
(第1部・第2部)

※障害者の方と介護者1名は2割引です(他の割引との併用不可)。また車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。

入場料金 (各部・税込)

プレイガイド 9月18日(水) 午前10時～

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:523-881)
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:53862)
- e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>



@nbt_osaka



国立文楽劇場 (大阪)
National Bunraku Theatre, Osaka

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
06(6212)2531 (代) <https://www.ntj.jac.go.jp/>

Osaka Metro・近鉄(日本橋)駅下車7号出口より東へ徒歩約1分
※駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。